

UTM ファイアウォール USG FLEX シリーズを日本国内で販売開始

株式会社スタッフ・アンド・ブレーション(本社:東京都千代田区、社長:栗山和也)は、Zyxel 社製 UTM ファイアウォール USG FLEX シリーズを 2020 年 10 月 8 日より日本国内で販売開始すると発表した。

長引くコロナ禍により、経済活動においてはテレワークとそれに伴うセキュリティ確保が待ったなしの状況となっている。

テレワークはセキュアなリモート・アクセスが基本であり、そのためには、サイバー・セキュリティの質を確保、さらには向上させることが重要である。また、迅速かつ容易な導入が必要となる。

USG FLEX シリーズは、様々なネットワーク・サイズに対応したモデルを用意し、厳格なポリシー規則の適用とともに、セキュアなリモート・アクセスも可能とするようデザインされた製品である。

今回、日本で販売する USG FLEX シリーズは3つのモデル(USG FLEX 100/200/500)で構成されており、ネットワーク・サイズ等のパラメータによりモデルを選定する。

USG FLEX シリーズの特長としては、

- ◇ 様々なネットワーク・サイズに対応する高性能、高スループットの UTM ファイアウォール
- ◇ オプションにより、WEB フィルタリング、IPS (IDP)、アプリケーション・パトロール、アンチ・マルウェア、E メール・セキュリティ等の機能を有効化
- ◇ SSL、IPSec、L2TP over IPSec VPN によるセキュアな接続を容易に実現、また、多数の同時接続が可能
- ◇ 全モデル SFP ポート標準搭載、USB3.0 対応
- ◇ USG FLEX 200/500 はラックマウントキット標準搭載

Zyxel 社のファイアウォール製品は日本国内では 2001 年発売開始の ZyWALL シリーズからはじまり、ZyWALL USG シリーズ、USG シリーズとモデルチェンジしながら継続して販売されており、その用途は企業向けのセキュリティ・ゲートウェイである。ファイアウォール単体、UTM 単体として、また VPN ゲートウェイとしても数多く利用されている。

性能や機能でさらに進化した UTM ファイアウォール USG FLEX シリーズは、高度複雑化するサイバー・セキュリティ対策に対応した注目の製品である。

